

令和3年度 さいたま市立上大久保中学校 自己評価書

校長 監物 幸彦 印

1 学校で設定した「令和3年度の目標」及び関係する「評価項目」について

- (1) 学校教育目標…「温かい学校 感動あふれる学校」
- (2) 目指す学校像 ○時を守る ○場を浄める ○礼を尽くす
- (3) 学校経営方針 ○全教職員の温かさとチームワークをもって、感動あふれる学校づくりを目指す  
○厳しさと温かさをもって、一人ひとりの生徒を大切にした教育を展開する。  
○教職員一人ひとりの創意工夫を生かし、力のある生徒の育成、力のある学校づくりをすすめる。  
力のある生徒：・人として生きていくための力(確かな学力、豊かな心、健康・体力)…Grit  
・知・徳・体・コミュニケーションのバランスの取れた力…Global  
力のある学校：・教職員の力(授業力・指導力・チーム力)・家庭、地域、関係機関との連携力  
・生徒が生き生きと学習できる潤いと落ち着きのある環境づくりに努める。  
・生徒、教職員、保護者の連携を密にするとともに、地域の連携を研究する。…Growth
- (4) 本年度の指導の重点  
○基礎学力の向上：基礎的・基本的事項の習得、家庭学習の定着  
・日常的なワーク、ノートチェック、SMD等の小テストや単元テストの実施、授業の中に「振り返りの時間」を設定し、基礎学力の定着に努めた。  
・定期テスト前の補習、長期休業中の補習等、個に応じた指導を充実した。長期休業後に課題テストを実施した。  
○信頼関係を基盤とした積極的な生徒理解、生徒指導、教育相談  
・温かさをもって接することを基盤とし、コミュニケーションの充実を図った。  
・あいさつ活動の充実、学校・学年行事への積極的な取組、いじめ対策、「連絡・報告・相談・見届け・確認」の徹底、情報の共有化、迅速な対応、複数対応の徹底を行った。  
○温かな心の育成：学級活動、「特別の教科 道徳」の時間の充実  
・道徳担当を中心とし、話し合い活動を充実させた道徳の授業の展開を図った。  
・未来くる先生ふれ愛推進講演会及び学校保健講演会を実施した。  
○リーダーの育成  
・学校・学年行事での、生徒を中心とした活動の事前指導・準備及び、見届け、評価を行った。  
○安全教育の推進  
・各種災害に対応した避難訓練の実施、引き渡し・集団下校訓練の実施、安全点検を実施した。  
○清掃活動(清掃指導)の充実  
・清掃分担、監督、手順の徹底及び見届け 用具の整備を行った。  
○学校における働き方改革  
・ICT等の教育機器を整備し、授業準備に係る時間の削減を図った。また、毎月の在校時間を各自が把握することにより、超過時間の減少に努めた。生徒の欠席連絡を安心メールのアンケート機能を活用し、電話対応等の負担軽減を図ることができた。

2 評価結果について

- (1) 達成することができた項目  
学校教育目標、教育課程、学年・学級経営、教科指導、道徳、学校行事、生徒指導、教育相談、保健指導、学校行事、施設・設備
- (2) 課題が残った項目  
特別活動、生徒会活動、清掃・美化活動、給食指導

3 次年度に向けた具体的な改善策について

- (1) 生徒指導及び教育相談に関しては、温かさ(厳しさも含む)のある対応、スピード感のある対応を継続する。また、専門機関との更なる連携を目指し、迅速な解決を目指す。
- (2) 特別活動、生徒会活動、清掃活動、給食指導に関しては、担当教員を中心に、指導の方向性を再確認し、生徒の手で活動が組織的に行われるよう、学校全体で支援していく。
- (3) 生徒の基礎学力の向上に向けて、新学習指導要領を鑑み、生徒が習得した知識や技能を活用する場を授業の中で意図的に設けられるよう、教員の指導力の向上を図る。  
生徒の興味・関心を高める授業づくりと教職員研修の充実し、引き続き、教職員が互いに授業を見合う。
- (4) 清掃分担、監督、手順及び見届け徹底、用具を整備する等、清掃活動(清掃指導)の充実を図る。

※ A4判1枚程度に簡潔にまとめる。教育委員会に写しを提出する。